



平成 30 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイテック
代表者名 代表取締役社長 藤本 彰
(JASDAQ コード 2479)
問合せ先 経営企画室長 村田 竜三
(TEL 03-6228-6463)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 8 日に公表した平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,674	百万円 16	百万円 15	百万円 3	0 円 35 銭
今回修正予想 (B)	1,525	75	75	52	6 円 14 銭
増減額 (B-A)	△148	59	60	49	—
増減率 (%)	△8.9	374.5	403.9	—	—
[ご参考]前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	1,518	15	14	3	0 円 38 銭

2. 修正の理由

営業施策の強化や、テクノロジストの高付加価値業務への配属を推し進めたことにより、稼働率・平均契約単価は高水準を維持してまいりました。一方で、技術系人材の獲得競争が激化している中、新規採用の強化を図ってまいりましたが、計画どおりのテクノロジスト確保は厳しく、人材不足により受注案件に対応しきれない状況にありました。

費用面においては、前期より継続して全社を挙げた業務効率化による販売費及び一般管理費の抑制を推し進め、利益確保に努めました。

その結果、売上高は当初の業績予想を下回る見通しとなりましたが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初の業績予想を上回ると見込まれ、平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想の前回予想値を修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では期初の予想値を据え置き、今後の市況や業績動向を踏まえ修正が必要と判断された場合には、速やかに開示いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により、これらの予想値と異なる場合があります。

以上